20

訓練コース番号【　5-08-27-002-05-5361　】

訓練カリキュラム

訓練実施機関名：一般社団法人国際人材育成協会

訓練実施施設名：一般社団法人国際人材育成協会 大阪谷町研修センター

問合せ先住所：〒542-0012 大阪市中央区谷町9-1-18 アクセス谷町ビル9階

問合せ電話番号：06-6777-3944

■土日祝日訓練の有無：　全日あり / 一部あり / ○ なし

■法定講習に係る補講：○ あり　なし / ○ 有料　無料

■相モデルによる訓練：　○ あり　なし

■合同開催による訓練：　あり　○ なし

訓練の種別	✔	実践コース　（ 05 介護・医療・福祉分野 ）				就職を想定する職業・職種	
		職場復帰支援コース（※基礎コースのみ）		託児サービスコース		短時間訓練コース（月80時間以上100時間未満）	高齢者福祉サービス及び障がい者福祉サービス事業所における介護職員
		「企業実習促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入	○	「職場見学等促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入			
訓練科名	介護職員初任者研修科						
募集期間（予定）	令 和 8 年 11 月 30 日　～　令 和 8 年 12 月 17 日						
選考日（予定）	令 和 8 年 12 月 25 日						
選考方法	✔ 面接		筆記試験		その他（ ）		
選考結果通知日	令 和 9 年 1 月 7 日						
訓練期間	令 和 9 年 1 月 25 日　～　令 和 9 年 3 月 24 日　（ 2 か月 ）				（ 訓練日数 39 日 ）		
訓練時間	9 時 00 分 ～ 16 時 40 分				訓練定員	12 名	
訓練対象者の条件	特になし						
訓練推奨者（特定の者を想定する場合のみ）	新規学校卒業者	ニート等の若者	障害者	母子家庭の母等			
	被災者	外国人	その他（ ）				
訓練目標（仕上がり像）	高齢者及び障がい者に寄り添う介護の提供ができる。						

訓練修了後に取得できる資格			
名称（ 介護職員初任者研修 ）	認定機関（ 一般社団法人国際人材育成協会 ）		任意受験
名称（ 普通救命講習Ⅰ ）	認定機関（ 大阪市消防局 ）		任意受験
名称（ ）	認定機関（ ）		任意受験
名称（ ）	認定機関（ ）		任意受験
名称（ ）	認定機関（ ）		任意受験

① IT分野の訓練における基本奨励金の特例措置（IT特例）の適用に係る希望の有無（適用を希望する場合のみ「○」を記入）		
② WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置（WEB特例）の適用に係る希望の有無（適用を希望する場合のみ「○」を記入）		
③ DX推進スキル標準対応の訓練における基本奨励金の特例措置（DSS特例）の適用に係る希望の有無（適用を希望する場合のみ「○」を記入）		

訓練内容

訓練概要：介護の基礎知識を身につけ、実技を習得し、実践力と就職に必要な力を身につける。※日によって訓練時間が異なります。詳細は訓練実施機関へお問い合わせください。【職場見学等推進】

	科目	科目の内容	訓練時間
学科	開講式・オリエンテーション・修了式	開講式・オリエンテーション(3H)、修了式(3H)	
	職務の理解	多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解	6時間
	介護における尊厳の保持・自立支援	人権と尊厳を支える介護、自立に向けた介護、人権啓発に係る基礎知識	9時間
	介護の基本	介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全	12時間
	介護・福祉サービスの理解と医療との連携	介護保険制度、医療との連携とリハビリテーション、障がい者総合支援制度およびその他制度	9時間
	介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション	6時間
	老化の理解	老化に伴うこころとからだの変化と日常、高齢者と健康	6時間
	認知症の理解	認知症を取り巻く状況、医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理、認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活、家族への支援	9時間
	障がいの理解	障がいの基礎的理解、障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、かかわり支援の基礎的知識、家族の心理、かかわり支援の理解	6時間
	こころとからだのしくみと生活支援技術	介護の基本的な考え方、介護に関するこころのしくみの基礎的理解、介護に関するからだのしくみの基礎的理解	24時間
	振り返り	振り返り、就業への備えと研修修了後における実例	6時間
	修了評価	筆記試験（介護職員初任者研修事業実施要項に基づく内容。職務の理解、介護における尊厳の保持・自立支援、介護の基本、介護・福祉サービスの理解と医療との連携、介護におけるコミュニケーション技術、老化の理解、認知症の理解、障がいの理解、こころとからだのしくみと生活支援技術）	3時間
	介護業務知識	介護ソフトを用いた介護記録のデータ入力方法	6時間
	安全衛生	安全衛生の必要性、健康管理、安全な作業環境の確保	3時間
実技	こころとからだのしくみと生活支援技術（演習）	生活と家事、快適な居住環境整備と介護、こころとからだのしくみと自立に向けた介護(整容、移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、睡眠)、終末期介護、介護過程の基礎的理解、総合生活支援技術演習	78時間
	振り返り(演習)	振り返り、整容、移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、睡眠（演習）	12時間
	救命救急講習（演習）	応急手当(AEDを使用した心肺蘇生・異物除去・止血法)	3時間
企業実習		✔ 実施しない　実施する	
職場見学、職場体験、職業人講話		【職場見学】 障がい者支援業務（6HX2）	12時間
		【職業人講話】 外国人からみた介護現場（SNS利用する際の注意点含む）	6時間

訓練時間総合計　216時間　学科　105時間　実技　93時間　企業実習　0時間　職場見学等　18時間

受講者の負担する費用		
教科書代	0円	合計　0円
その他（ ）		
備考（ 職場見学先への交通費（実費） 法定講習欠席に係る補講費（2,000円/30分毎） ）		

指導方法

訓練形態（個別指導・補講を除く）	✔ 全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する				
	オンラインによっても指導する（当該日通所可能・混在型）		オンラインによっても指導する（当該日通所不可・単独型）	オンライン計	時間
施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫	テキストを活用し、具体的な事例を用いて理解を深める。実技演習備品を活用し、介護現場を想定した実践的な知識・技術の取得を図る。				
受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫	受講者の理解度や経験を把握し、個別に声かけや助言を行い、習得状況に応じた指導を行う。				

訓練実施施設所在地地図	訓練実施施設住所：〒　542-0012　大阪府大阪市中央区谷町9丁目1番18号アクセス谷町ビル9階E号室

